

免除申請記入時の注意事項

- 【全般】 免除申請は免除対象航空機が着陸した空港の空港事務所、空港出張所又は空港・レーダー事務所に提出してください。着陸料が発生しない官署については、「航行援助施設利用料免除申請書」の書式を使用して提出してください。
- 【注 1】 **区間**：離着陸が同一空港の場合は、同一空港名を記入してください。
- 【注 2】 **時刻**：離着陸の月日時分を日本時間で記入してください。
- 【注 3】 **減免理由**：できるだけ詳しく記入してください。
- (例) ○○空港滑走路閉鎖によるダイバート又はリターン
油圧系統不具合によるダイバート又はリターン
○○改修による試験飛行
- 【注 4】 **ダイバート空港での旅客・貨物の積卸し**：該当するものをマルで囲んでください。
- 【注 5】 **検査官等所属**：検査官、審査官、試験官又はこれらに変わって検査等を行った者の所属組織及び指名を記入してください。
- 【注 6】 **適用法令条項**：航空法第○条△項、航空法施行規則第○条△項、電波法第○条△項と記入してください
- 【注 7】 **修理改造の場合、航空法施行規則による作業区分**：大修理、小改造、大改造を記入してください。(軽微な修理、小修理は免除対象外です。)